

9月9日は「救急の日」です

— 救急車を正しく利用しましょう —

消防署では、事故や病気から皆さんの大切な命を守るために、いつでも救急出場できる体制をとっています。

令和5年中の救急出場件数は、2,484件で、搬送人員は2,332人でした。

そのうち、**約4割**は入院を必要としない**軽症**でした。

救急出場が重なることで、命の危険があり本当に救急車を必要としている人への対応が遅れてしまいます。

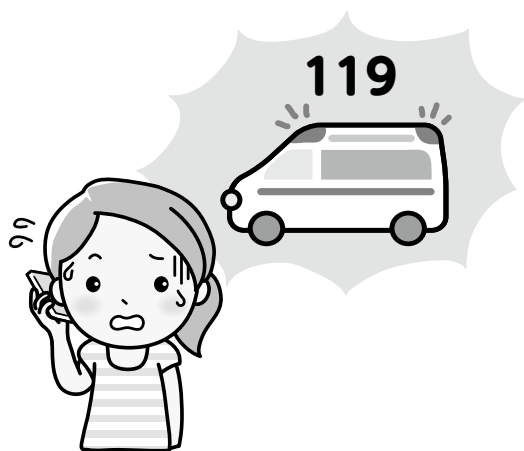
・風邪をひいた ・虫歯が痛む ・軽い打撲やかすり傷

このように、緊急性がなく自分で病院へ行ける場合などでは、タクシー代わりに救急車を要請することはご遠慮ください。ただし、次のような場合には、迷わず救急車を呼んでください。

- ・意識がない
- ・呼吸をしていない
- ・胸が痛み、冷や汗が出る
- ・血が止まらない
- ・突然の激しい頭痛など

また、救急車以外に手段が無く、緊急に病院へ行かなくてはならない場合も救急車を呼んでください。

本当に救急車が必要な人のために救急車の適正利用をお願いします。



「救急フェア開催」

日時 9月9日(月曜日)午後4時～5時
場所 ファイル美浜店

救急フェアを開催します。

- ・心肺蘇生法とAEDの使い方体験
- ・応急手当体験(異物除去・止血法など)
- ・救急車展示

以上の内容で実施します。

みなさん、ご参加ください。

なお、感染症対策に注意して実施します。

●問合せ 知多南部消防署 ☎64-0119



▲毎年多くの方に参加いただいています。

災害に備えて！

知多南部消防本部予防課 ☎64-0121 (直通)

9月1日が何の日かご存じですか?この日は、国民の一人ひとりが台風、高潮、津波、地震などの災害について、認識を深め、これに対処する心がまえを準備しようという目的で制定された「防災の日」です。

1923年9月1日に関東大震災が発生しました。地震によって、街中が燃え大火災が至る所で起き、津波に襲われ、10万人以上の方が亡くなりました。その直後の大雨で、崩壊や地すべり、土石流などによる土砂災害が多数発生。その被害はさらに大きなものとなりました。

しかし被災地の中には、1854年の東海地震の津波による災害経験が生かされて、人的被害を最小限に抑えられた地域もありました。

私たちも近年日本中で発生した大震災を教訓に震災に備えましょう。

○家族が無事なのかわからなかった。

避難場所、そこまでの安全な経路など、家族で事前に情報を共有する。

○寝ている間に地震が発生してすぐに逃げられなかった。

寝室に専用の靴を用意しておく。

○約2万9千局の携帯電話の基地局が停止して、携帯電話が2か月近く使用できなくなった。

携帯電話以外でも情報収集できる手段を用意する。



令和6年度 第6回から第11回 危険物取扱者試験が実施されます

知多南部消防組合消防本部予防課 ☎64-0121 (直通)

区分	試験日	試験の種類	受付期間		試験会場
			電子申請	書面申請	
第6回	10月5日 (土曜日)	甲種・乙種全類・丙種	8月19日午前9時00分 ～8月28日午後11時59分	8月19日 ～8月28日	愛知大学豊橋 キャンパス
第7回	11月10日 (日曜日)	甲種・乙種全類・丙種	9月30日午前9時00分 ～10月9日午後11時59分	9月30日 ～10月9日	名古屋工学院 専門学校
第8回	12月22日 (日曜日)	甲種・乙種全類・丙種	10月28日午前9時00分 ～11月6日午後11時59分	10月28日 ～11月6日	
第9回	1月12日 (日曜日)	甲種・乙種全類・丙種	11月25日午前9時00分 ～12月4日午後11時59分	11月25日 ～12月4日	
第10回	1月19日 (日曜日)	甲種・乙種全類・丙種	11月25日午前9時00分 ～12月4日午後11時59分	11月25日 ～12月4日	
第11回	3月2日 (日曜日)	甲種・乙種第4類・丙種	1月27日午前9時00分 ～2月5日午後11時59分	1月27日 ～2月5日	